

●発行所●

日本労働組合総連合会愛知県連合会 (連合愛知)

名古屋市熱田区金山町1丁目14-18 ワークライフブラザれあろ4F 〒456-0002 TEL.052 (684) 0005 (代表) FAX.052 (684) 0010

ホームページ http://www.rengo-aichi.or.jp

2008年11月第195号

すべての働く者の連帯で、 数ともほ働き暮らず 社会をうくろう

連合愛知第20回定期大会



連合愛知は10月28日、つるまいプラザにおいて第20回定期大会を開催した。「すべての働く者の連帯で、ともに働き暮らす社会をつくろう~格差の是正で、安心・公正な社会の実現を~」をスローガンにするこの大会には、各界からの来賓、連合愛知役員、また、各構成組織からの代議員・傍聴者など、700名を超える参加があった。

冒頭、あいさつに立った神野会長は、「労働組合は、 組合員一人ひとりのためにあるものであり、組合員が 健全な状況で仕事に携わることができるよう、組合が 運動を進めていかなければならない。今後も、組合員一人ひとりの立場に立って運動を進めていくことが大切であるという共通認識のもと、ともにがんばっていこう」と述べ、2009年度に懸ける決意を表明した。また、第45回衆議院総選挙を見据え、連合愛知推薦候補者全員当選と政権交代を期して特別決議を採択した。

連合愛知は、この大会において2009~2010年度の 2年間を展望した「2009~2010年度活動方針(案)」 「2009年度予算(案)」などを可決・決定した。





活動方針を提案する度会事務局長

組織拡大について

連合の最重点課題は組織拡大である。連合の「第 4次アクションプラン21」に基づき、構成組織、連合 愛知事務局、地域協議会が連携を図るとともに、労 働相談を通じての組織化やアドバイザーによる訪 問活動など、最大限の努力をしていく。

地域協議会活動の充実・強化について

地域協議会活動の充実・強化を図るべく、11月に発足する新名古屋地協を含め、2010年を目途に愛知県内全地域で地域に根ざした顔の見える運動が展開できる体制確立を行っていく。また、「安心ネットワーク地域センター」の活動が早期に開始できるよう準備を進めていく。

男女平等参画の推進について

「ACTION PLAN AICHI」を活動の基調に据え、各組織自らが計画を策定し実践できるように具体的な施策の企画・実施を行う。

「男女平等参画フォーラム」については、「男女 平等参画推進会議」に加え、女性リーダーの育成を 目的に「女性リーダー養成講座」を新設する。

格差是正の取り組み強化と安心できるワークル ールの確立について

格差是正に向けて連合の提起する運動に取り組

度会事務局長は、2009~2010年度活動方針について、 次のように説明した。

むとともに、中・小雇用労働委員会と政策委員会を中心に行政機関に強く働きかけ、雇用の創出・安定 や産業施策の拡充を図る。

春季生活闘争では、本部方針を踏まえた取り組みのほか、各種学習会や決起集会の開催、さらには「個別賃金分析プログラム」を活用した取り組みなどを充実していく。

くらしの安心と活力ある社会の実現について

連合愛知「第2期中期政策指針」の政策目標を基本に、政策委員会での十分な議論をもとに重点要望書を提出するとともに、その実現に向けた取り組みを進めていく。

地域政策実現運動の一つとして、3年ごとに実施している生活点検運動のアンケート「ライフUP21」を地域協議会と連携して実施する。

政権交代を通じた連合の政策実現について

衆議院の解散総選挙がいつ行われても万全の体制で臨めるよう、連合、民主党県連と連携を図り、連合愛知の役割を積極的に果たしていく。

名古屋市長選挙をはじめとした首長選挙や地方 議会議員選挙についても、地域政策実現をめざし て積極的に取り組んでいく。

社会的な役割を果たす国民運動の展開について メーデーについては、中長期的な方向性につい て企画委員会で論議し、2009年度以降のメーデー の具体化を進める。

環境保全の取り組みについては、「連合エコライフ21」運動の浸透と拡大に向け、「マイバックもってeco運動」「室内温度設定」「環境家計簿」に取り組むとともに、CO2削減や森づくりなど環境保全に向けた活動を行政や関係団体と連携し展開していく。

2008年度に退任された皆さん

内堀良雄(副会長・UIゼンセン同盟)、須原直子(副会長・愛教組)、福安金之助(副会長・自治労)、中村宜熙(副会長・情報労連)、樋木末治(副会長・セラミックス連合)、塩谷和広(副事務局長・自動車総連)、稲吉正明(執行委員・自動車総連)、伊藤尚敏(執行委員・自動車総連)、藤井洋文(執行委員・自動車総連)、福重元博(執行委員・UIゼンセン同盟)、佐藤桂子(執行委員・JAM)、伊藤和由(執行委員・愛教組)、長坂惠美子(執行委員・愛教組)、大橋正二(執行委員・電機連合)、河合正光(執行委員・電機連合)、榊原薫(執行委員・自治労)、山城久實枝(執行委員・自治労)、関島やよい(執行委員・サービス・流通連合)、大塩弘之(執行委員・元全郵政)、小山一男(執行委員・私鉄総連)服部十久(執行委員・フード連合)、長谷川靖恭(執行委員・国税)



重点要望書に基づく行政との意見交換

愛知県副知事・名古屋市長との懇談会を実施



冒頭あいさつに立つ神野会長

連合愛知は、勤労者・生活者の立場に立った政策を反映させることを目的として、愛知県と名古屋市のそれぞれに、毎年、重点要望書を提出している。今回実施した懇談会では、先に提出した重点要望書の中から重点課題項目として、「雇用の安定と創出」「医師不足への対応」「防災機能の強化と災害に強いまちづくり」にポイントを絞り、意見交換を行った。連合愛知からは、神野会長をはじめ副会長など、およそ25名が出席した。

10月15日には、愛知県副知事との懇談会を実施した。

そこでは、医師不足の問題にかかわって「救急 医療体制やへき地の医療環境が改善されなければならない」「高齢化社会を迎えるにあたり、 医療とともに介護の体制を整える必要がある」 「現場では、モンスター・ペイシェントが急増し ている」などの課題解決に向けた意見交換を行った。また、防災にかかわっては、8月末に発生した岡崎市などでの豪雨災害を引き合いに、「災害時の応急対策や即応体制」「県職員の防災意識の向上」などについての発言があった。

なお、名古屋市長とは、同様のテーマで10月 21日に懇談会を実施している。



愛知県副知事との懇談会

模擬評議を通して裁判員制度を考える!

「2008ユース・フォーラム」を開催

連合愛知青年委員会は10月10日、Reception House名古屋逓信会館において「2008ユース・フォーラム」を開催した。今回のフォーラムは、青年委員会の活動経過報告を行うとともに、2009年5月から始まる「裁判員制度」にスポットを当てて研修を深める内容で実施しており、各構成組織から若年層組合員70名の参加があった。

講演では、名古屋地方検察庁の堀本検事から「裁判員制度」の概要について詳しい説明をいただいた。そこでは、本制度が施行されるに至った背景や裁判員に選出されるまでの流れなどが紹介された後、講師から示されたドラマ仕立ての題材をもとに、参加者が実際の裁判員制度と同じ9名ずつの構成でグループごとの模擬評議を実施した。具体的には「被告人は、被害者を殺すつもりがあったのかどうか」について証言や状況証拠を踏まえて話し合いを行った。評議では意見が分か

れたグループもいくつかあり、参加者同士の活発な意 見交換の末に殺意の有無を決め、判断理由などの発表 を行った。

事後のアンケートには、「講師の説明が丁寧で、制度 がよくわかった」「開催時期がちょうどよかった」「裁判 員になることへの不安が少し和らいだ」といった感想が 見られるなど、有意義なフォーラムとすることができた。



模擬評議において活発に議論する組合員



第45回衆議院総選挙で政権交代の実現を!



「政権交代の実現」を力強く訴える神野会長

ーン" 今こそ政策と政治の転換を! "」を受けて、10月24 日、神野会長、度会事務局長をはじめ構成組織代表者、

国会議員などおよそ60名の参加のもと、 名古屋駅前において街頭宣伝行動を 実施した。

神野会長は、「本来、総中流であっ た日本社会に欧米的な競争が導入され、 さまざまな格差を助長してきた。社会 保障制度や国民年金だけでなく、医療・ 介護・子育てなど、わたしたちの生活 に深くかかわる課題が頻発している」 と指摘するとともに、「自らの意志で 社会を変えていくためにも、国民一人 ひとりが『どういう判断をするのか』 を考えなければならない」と述べ、第 45回衆議院総選挙における政権交代 の実現を訴えた。また参加者は、名古 屋駅周辺においてチラシなどを配布

連合愛知は、連合の「STOP!THE格差社会キャンペ : するとともに、「今が私たちの暮らしを守る分岐点である」 と呼びかけ、連合の実施している「STOP!THE格差社 会キャンペーン」の啓発を行った。



名古屋駅前でチラシなどを配布する組合員



第13回(拡大)執行委員会 2008年10月22日

【確認事項】

- 1 当面の日程について
- 2 常任執行委員代理者の交代について
- 3 2009~2010年度連合愛知各種委員会について
- 4 2009~2010年度・連合愛知事務局体制(案)に ついて
- 5 退任役員への功労記念品の贈呈について
- 6 連合愛知各種委員会の委員交代について

構成組織の事情により、下記のとおり委員を交代する。

(1)委員関係

委員会名	構成組織名	新	IΒ	
政策委員会	セラミックス連合	本田 誠	坂平末弘	
組織拡大委員会	セラミックス連合	牧田辰夫	桝 泰将	
中小雇用労働委員会	セラミックス連合	鰐部実昭	中川利浩	
男女平等参画推進委員会	セラミックス連合	小林篤之	坂平末弘	
メーデー企画委員会	セラミックス連合	森島富明	三村 琢	
青年委員会	電機連合	高木照一	小川 剛	

(2)幹事関係

幹事会名	構成組織名	新	旧	
政治センター幹事会	セラミックス連合	佐藤正明	吉田	近

- 7連合愛知新春交礼会について
 - (1)日 時:2009年1月6日(火)

12:00 ~ 13:30

(2)場 所:日本ガイシフォーラム

レセプションホール

- 8 第47回愛知県社会運動家顕彰追悼祭について
 - (1)日 時:2008年11月7日(金)11:00~
 - (2)場 所:鶴舞公園内「いしずえ碑」前
- 9 労災防止指導員の改選について
- 10 連合愛知安全衛生センター次期役員の選出について

11 連合愛知安全衛生センター第20回定期総会の 開催について

(1)日 時:2008年12月1日(月)

14:00 ~ 15:30

(2)場 所:アビタン 2階大ホール

12 2008世界エイズデーの取り組みについて

連合愛知安全衛生センターは、エイズ予防に対する県民の関心を高める活動を継続して取り組んでいる。そこで、12月1日の世界エイズデーにあわせ、連合愛知「2008世界エイズデーフォーラム」を下記のように開催する。

(1)日 時:2008年12月1日(月)

15:45 ~ 17:15

(2)場 所:アビタン 2階大ホール

- 13 2009年度地協事務局長・専従副事務局長の取り扱いについて
- 14 第4回政策推進議員懇談会総会の開催日変更について

(変更後):2008年12月21日(日)

14:00 ~ 19:00

変更前:2008年11月24日(月)

14:00 ~ 19:00

(場所):Reception House名古屋逓信会館

- 15「2009春季生活闘争学習会」の開催について
 - (1)日 時:2008年12月17日(水)

14:00 ~ 17:00

(2)場 所:ワークライフプラザれあろ

6階大会議室

16 2008年末一時金調査の実施について

2009年度の年間活動計画に基づき、2008年末 一時金調査を実施する。

17 東海ブロックエネルギー関連施設の視察参加について

あなたの職場で働くすべての人と家族の こころの相談室 ルクの相談学

電話相談 052(482)9174

] / 15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00 祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。 面接相談 場所 / (社)日本産業カウンセラー協会中部支部 事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。



18 2009年度の税制・確定申告運動の取り組みについて

連合愛知の活動方針に基づき、一連の税制・確 定申告運動の取り組みを進める。

- (1)第20回税制・確定申告セミナー
- (2)確定申告担当者会議
- (3)確定申告集約会議
- (4)連合東海ブロック確定申告担当者会議
- (5)ハンドブックの作成
- (6) 税務署への申告書・要望書の提出行動
- 19 第6回「愛・地球博記念の森づくり」ボランティアの募集について

(1)日 時:第1回 2008年12月13日(土)

10:00 ~

第2回 2009年1月24日(土)

10:00 ~

第3回 2009年2月14日(土)

10:00 ~

(2)場 所:海上の森(瀬戸市)

20 世界人権宣言60周年記念「いのち・愛・人権 愛知展 」への参加・協力について

21「部落解放愛知県共闘会議」第33回定期総会への参加について

【議 事】

- 1 各種審議会・委員会等への派遣について
- 2 全地協共通の地域協議会運営規則の制定について
- 3 第45回衆議院議員総選挙の候補者推薦取り消し について

民主党愛知県連から推薦取り下げ申請のあった下記候補者について、連合愛知における推薦を取り消す。

選挙区	推薦候補和	年令	現·新	所属政党
愛知 第6区	前田 雄語	与 48	現3期	民主党

4 岩倉市議会議員補欠選挙の候補者推薦について

投·開票日:2009年1月25日(日)

推薦候補者:塚本 秋雄(民主党·元3期)

5 東海ブロック 第七次 相互推薦について

選挙区	推薦候補者	年令	現·新	所属政党
長野 第4区	こうじ ご公ささか	49	新人	民主党



変わらぬ「安心」を、お届けするために。

こくみん共済

①総合医療共済

のせいめい共済

ねんきん共済

自然災害保障付火災共済

繼續以災共済

マイカー共済

自賠責共済

交通災害共済

団体生命共済

セット移行共済

慶弔共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共 清事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある 暮らしを目指しています。すでに組合員は全国で 1,390万人。出資金をお支払いいただいて組合員 になれば、各種共済をご利用いただけます。

保険のことなら